

[004]九州大学ビジネス・スクールニューズレター

<https://hdl.handle.net/2324/2228912>

出版情報：九州大学ビジネス・スクール ニューズレター. 4, pp.1-, 2008-12. 九州大学ビジネス・スクール
バージョン：
権利関係：



TOPICS

QBSのネットワークが九大グループの
第3回モノづくり連携大賞受賞に貢献!

第3回モノづくり連携大賞(日刊工業新聞主催、NEDO・中小機構共催)において、九大グループが提案したテーマ「九州大学のネットワークを活用した『置けば無線LANエリア! 手乗りメッシュアクセスポイント』の事業化」が、94件の応募の中から見事大賞を受賞しました。モノづくり連携大賞とは、産学官連携の優れた事例を表彰し、我が国産学官連携の一層の普及発展につなげる趣旨で創設されたものです。

大賞受賞に際し、九州大学知的財産本部が中心となり、QBSを含む九州大学のあらゆるリソース・ネットワークを活用し、システム情報科学研究院 古川 浩准教授の研究成果の事業化の支援を行ったことが評価されました。

今回の受賞において、QBSの在校生・修了生のネットワークが多大な貢献をしています。知的財産本部において、起業支援のリーダーを務めるのは、4期生でありQANの会長を務める坂本 剛さん、古川准教授のMIMO-MESHプロジェクトのプロジェクトリーダーであり、今年の8月に本プロジェクトの事業化を目指し設立した九大発ベンチャーPicoCELA(株)取締役を務める井上 聡志さんは3期生。

PicoCELA(株)を財務・法務の面でサポートするアドバイザーには、4期生である牛塚 勇さん(税理士)、同じく4期生の田畠 光一さん(弁護士)が就任しています。

11月26日には、東京・有明の東京ベイ有明ワシントンホテルで贈賞式が盛大に行われ、坂本 剛さん、古川准教授、井上さんが出席し、日刊工業新聞社の千野取締役から表彰状とトロフィーが授与されました。このようなアクティビティを契機とし、QBSネットワークの更なる発展が期待されます。

法人の皆様への説明会

九州大学ビジネス・スクール(QBS)は、お陰様で、平成15年開学以来毎年多くの入学志願者を得て、ビジネス界の将来を担う有能な人材が学んでおります。QBSでは、「世界に通用するビジネス・プロフェッショナルの育成」を目指し、特に「技術経営(MOT)」と「アジア・ビジネス」に関する実践的知識を有する人材の育成に力を注いでいます。

平成21年度の特別選抜入試を控え、法人の皆様へ向けて、九州大学ビジネス・スクールの概要とビジネス界との関わりをご説明させて頂くことにしました。

第3回モノづくり連携大賞

<http://www.nikkan.co.jp/sangakukan/08zyusyo.html>

【受賞対象】

九州大学知的財産本部 起業支援グループリーダー 坂本 剛
九州大学大学院システム情報科学研究院知能システム学部門 准教授 古川 浩
九州大学ビジネス・スクール(九州大学経済学部産業マネジメント専攻) 専攻長 星野 裕志
財団法人 福岡県産業・科学技術振興財団(ふくおかIST)
システムLSI推進プロデューサー 兼 事業総括 大津留 榮佐久
不二法律事務所 弁護士 田畠 光一
知的財産総合事務所NEXPAT/株式会社船井財産コンサルタンツ福岡
税理士 牛塚 勇
PicoCELA株式会社 取締役 井上 聡志



写真提供 日刊工業新聞社



左から坂本 剛さん(QBS 4期生)、古川 浩 准教授、井上 聡志さん(QBS 3期生)

日 時:平成21年1月15日(木)13:30~15:30

会 場:九州大学経済学部棟2階 209教室

福岡市東区箱崎6-19-1

説明会出席ご希望の場合は、1月8日(木)までに、

お申し込みください。

FAX:092-642-4336 e-mail:bs@en.kyushu-u.ac.jp

平成21年度特別選抜入試のご案内

《特別選抜募集概要》

人 員/若干名

出願期間/平成21年1月26日(月)~1月30日(金)

募集要項の詳しい内容は、九州大学ビジネス・スクールのホームページをご参照ください。 <http://qbs.kyushu-u.ac.jp>

TOPICS

アジア提携校との学生交流:タイにて

8月21日～24日の4日間、村藤教授、高田准教授とQBS学生の総勢19名がCABEの学生交流プログラムの一環として、タイのチュラロンコーン大学とタマサート大学の両校を訪問しました。チュラロンコーン大学では「自動車産業」と「観光産業」について、タマサート大学では「農業と食品」と「雇用」について、双方の学生がそれぞれプレゼンテーションを行ったあと、参加学生全員による活発なディスカッションが行われました。また、タマサート大学では、両校教員が自国の経済と産業や商慣習、産学連携などについて特別講義を行い、受講した両校学生は日本とタイの政治、経済、文化の特徴の違いを相互理解することができました。行程の合間に、JETROバンコク事務所を訪問し、タイの政治・経済状況やタイに進出する日系企業の動向について説明を受けました。

また、タイ国際貿易情報センターのディレクターであり、九大の卒業生でもあるPhatai氏と食事しながらタイと日本について広範囲に渡って意見交換できたことは、タイという国に対する理解を深めるのに非常に有意義でした。



チュラロンコーン大学にて



10月11日QBSでの報告会

QBS教員、香港中文大学、香港大学訪問

QBS村藤 功教授と朱 穎准教授が9月17日(水)～ 20日(土)に香港中文大学と香港大学を訪問し、それぞれにおいて大学間の協力について意見交換を行いました。特に、双方がビジネス・スクールを有していることから、両スクールとの間において、学生交流と共同研究を進展させるための協議を行いました。その結果、当面は、学生交流を実現させるために、双方が前向きに取組んでいくことで合意が得られました。

中国・南京大学から3人の教員QBSへ

QBSでは11月13日(木)から16日(日)まで、九州大学と学術・学生交流を締結している南京大学商学院の趙 曙明院長、曹 永菊副院長、桑 秉南MBA教育センター センター長をおむかえして、今後の学術交流、学生交流について意見交換を行いました。

14日(金)の会議には、南京大学からの3人にQBS側から8人の教職員が参加。今後の南京大学とQBSの連携をどのように進めるか、学部間での協力(共同研究)、次年度の学生交流プログラム、お互いのホームページへのリンクなど、会議はフランクな雰囲気ですムーズにすすみ、建設的な意見が交わされ、実りの多いものとなりました。

趙 曙明院長は14日(金)には経済学部、15日(土)にはQBSの学生・修了生のために「Economic Reform and Human Resource Management in China」というトピックで講演しました。



趙 院長の講演

平成20年度交換留学生12人が来福

今年もQBSに短期交換留学生がやってきました。東北大学からは張 鹏飞、于 浩、東北財経大学から呂 丹、周 烨楠、大連理工大学の孙 美兰、孙 福建、南京大学からは陈 喆、朱 祖德、上海交通大学の陈 媛、林 恭正、チュラロンコン大学のKRUTTIN Nitipun、タマサート大学のTHANASUWANDITE Alutのみなさんです。昨年よりも5人多い留学生です。

9月26日のオリエンテーションには、留学生を含む35人が出席。留学生は、経済学府の川波学府長・QBSの星野専攻長の歓迎の挨拶に迎えられた後、教員、半年のサポートをしてくれるチューターの紹介、学生生活に必要な資料・情報など、指導をうけました。QBSでの生活にもすこし慣れてきた11月には、教室での授業だけでなく、QBS修了生や企業の応援を得ての各企業訪問も行いました。QBSでの約5ヶ月間に学んだことの集大成は、1月31日の最終プレゼンテーションで発表されます。



TOPICS

QBS「福北交流懇談会」に参加

去る8月26日、福岡産業振興協議会の企画により、北九州／福岡で活躍する多くの産業人が一同に集う会「福北交流懇談会」が開催されました。今回は、吉田福岡市長をはじめ約60名を越える福岡県を代表する産・官界のトップ層が参加しました。今回、同協議会のご好意でQBS関係では川波経済学府長、星野専攻長、出頭教授をはじめ、21人の在校生・修了生が参加しました。この機会を利用して、QBSを代表してQAN代表の4期生坂本さんと当時の学生会会長の汐月さんの2名がQBSの活動について紹介。多くの経営層と膝を突き合わせて語り合える貴重な場というだけでなく、QBSのプレゼンスを向上させる絶好の機会にもなりました。



汐月さん QBS5期生

平成21年度九州大学ビジネス・スクール募集活動

一般入試も無事終了し、後は特別選抜の入試を待つばかりですが、QBSでは、平成21年度九州大学大学院経済学府産業マネジメント専攻『九州大学ビジネス・スクール』募集に先立ち、たくさん入試関連のイベントを開催しました。今年は初めての試みで、中国の大連市でも説明会をおこないました。

■アクロス福岡 円形ホールでの説明会

8月29日(金)には、約85人の参加者がつめかけQBSの概要、模擬講義、修了生・在校生の経験談に熱心に耳を傾けました。当日回収したアンケートには、「絶対QBSを受験する」「来年はQBSで勉強している自分が見える」など、熱いメッセージがありました。

■中国・大連市での説明会

9月12日(金)には、出頭・村藤教授が、大連人民放送局で、九州大学出身、大連理工大学 管理学院の張 曉紅さんが担当するラジオ番組「九州新発見」に生出演、番組ではQBSの紹介、翌日の説明会の紹介をしました。翌13日には大連市内のホテルで説明会を開催。参加者は保護者も含めて55人、修了生の張 雷さん(2期生)、『07短期留学生の孫 博さんの経験談をまじえての説明に、参加者の学生、保護者から具体的な質問が次々と寄せられ、予定の時間をオーバーするほどの熱気にあふれた説明会となりました。来年もぜひ大連で説明会を開催してくださいという要望が多く聞かれました。

■QBS箱崎オープンキャンパス

9月27日(土)のオープンキャンパスには、大分・山口からの参加者も含めて約60人が参加。星野専攻長のQBSの概要・入試に関する説明の後、朱先生の模擬講義、修了生・6期生を中心とするパネルディスカッションと続きました。仕事と勉学の両立、会社のサポートなど切実な質問が次々と出されました。5時間という長丁場にもかかわらず途中で席を立つ人もなく、今年もなかなか熱いオープンキャンパスでした。

〈後日談〉

大学説明会、オープンキャンパス終了後のある日、一人の方がQBS事務室を訪ねていらっしゃいました。「説明会や、学生の皆さんの話を伺っていて、自分には未だ環境・準備が整っていないということが判明、早ければ来年、絶対にチャレンジします」という言葉を残していかれました。お話のはしばしに意欲が感じられる、うれしい訪問者でした。来年の説明会での再会を楽しみにしたいものです。

学生紹介



在校生
出田 貴宏さん(6期生)
所属
九州旅客鉄道株式会社
経営企画部(新規事業)

「学びを仕事に生かし、仕事を学びに生かす」

私が漠然とQBS受験を考えていた去年の大学説明会で、星野専攻長がおっしゃった言葉です。入学して半年余り、「この言葉は本当だった!」というのが私の率直な感想です。

私の現在の仕事は会社の成長に資する新規事業の企画立案をすることです。ゼロから新しい事業を生み出すだけでなく、M&Aや外部企業とのアライアンスも検討しています。金融機関やコンサルティング会社、また地場企業の方々等、社外の方々と接する機会が非常に多く、QBSで学んだ内容やネットワークが仕事に直結していることを実感しています。

QBSの仲間は熱く志の高い人たちばかり。そんな仲間達と九州を熱く面白くできる日が来ることを夢見て、予習復習で睡眠不足の目をこすりながら教室に駆け込む毎日です。



修了生
樋口 元信さん(1期生)
所属
(株)山口油屋福太郎
総務財務本部・商品研究室

私がQBSを修了してから3年になります。この間に結婚と娘を授かった身としては、公私共に忙しくも楽しい日々ですが、学友や先輩の活躍が刺激になり、現在でも我未だ学習の道半ばと戒められること度々です。

大学時代は農学部で食品分析学を専攻していたこともあり、入学前から「食の安全・安心」に関する取り組みをしていましたが、QBSでの学習を通じてより多面的で且つ俯瞰的なアプローチを心掛けるようになりました。

近年は食に関する報道が連続し、消費者・生産者ともに気を揉む日々ですが、自分の取り組みが自社や辛子明太子業界のみならず、食の分野で「生消相互の信頼回復」の一助となればと思っています。



メディアに紹介されたQBS修了生・在校生

■九大とタイのビジネス・スクール バンコクで学生討論会

QBS 5期生・6期生・修了生

チュラロンコン大学で観光と自動車、タマサート大学で農業と雇用について討論会を通しての学生交流
西日本新聞 2008年9月8日

■最前線2008 仕事抱え学ぶ社会人 設立相次ぐMBA取得コース

QBSの在校生・教員

西日本新聞 2008年9月22日

■ハワイ情報番組を開始 松清 一平さん(3期生)

西日本新聞 ひと欄 2008年10月6日

■韓国人観光客の動向調査結果 松清 一平さん(3期生)

西日本新聞 2008年10月31日 南日本新聞 2008年11月2日

■第3回モノづくり連携大賞 九大グループに大賞

日刊工業新聞 2008年11月7日、11月27日

■仕事 自分流 生活「本物」を多くの人に 波多江 正剛さん(4期生)

西日本新聞 2008年11月17日

■第3回モノづくり連携大賞 受賞紹介 受賞者一覧

坂本 剛さん(4期生)、田畠 光一さん(4期生)、牛塚 勇さん(4期生)、井上 聡志さん(3期生)

日刊工業新聞 2008年11月21日

■上海の経済情報を発行 豊住 慎一さん(4期生)

西日本新聞 2008年11月28日

BBIQモーニングビジネス・スクール快調にオンエア中

BBIQモーニングビジネス・スクールはクロスFMで月～金の朝08:30から放送されています。QBSの教員に加えて、九大専門職大学院の教員、修了生、学生もレギュラー出演しています。トピックは国際経営、財務戦略、マーケティング心理学など多岐にわたって、その時々タイムリーなものを取り上げています。興味のあるトピックが沢山あります。下記のURLでブログ・ipodを楽しめます。

<http://bbiq-mbs.jp/>



本番組・打ち合わせ中の松吉信明(6期生)さんとナビゲーターの後藤心平さん(写真右)

QANだより

QANは「QBS Alumni Network」の略で、QBSを修了した卒業生(アラムナイ)のネットワークです。現在120名規模の組織です。

QANでは、2ヶ月に1回程度役員が集まり理事会を開催しています。

協議内容は、7月の総会で承認を受けた事業計画の執行についてやQBSからの依頼事項等についての承認などです。

11月18日には今年度4回目の理事会を開催し、11月28日にQAN主催で初めて行うQANセミナーについて協議しました。これからも会員の皆様に対するサービスの向上に努めて参りますので、今後のQANの活動に是非ご期待ください

【QAN公式サイト】<http://qan.en.kyushu-u.ac.jp/>

編集後記

世界中に金融危機の風が吹き荒れ、世界経済は深刻な状況です。

日本への影響も、企業の人員削減、新規採用の見合わせなどといった形で現れています。2008年はあまり良い年ではありませんでしたが、日本人がノーベル賞に輝いた話題は久々に嬉しいニュースでした。賞といえば、私たちの身近で、QBSを含む、九州大学のさまざまな分野のネットワークを活用しての事例が第3回「モノづくり連携大賞」を射止めたことは本当に大きな、意味のある、ニュースでした。関係者の皆さま、おめでとうございました。QBSが誕生して5年が過ぎ、このような快挙を成し遂げました。今後とも、「学びが仕事に、仕事学びに」をモットーとするQBSの力を発揮していただきたいものです。(花田早苗)

●九州大学ビジネス・スクールに関するお問い合わせ:

812-8581 福岡市東区箱崎6-19-1 貝塚地区事務部教務課専門職大学院係 TEL:092-642-4167

URL: <http://qbs.kyushu-u.ac.jp>

学生紹介



修了生

長野 暁子さん(2期生)

所属 ダイハツ工業 広報部
広報室(IR担当)

新聞記者として走り続けながらも、何か専門性を持ちたいと考えていた頃、転勤先の福岡でQBSに出会い入学しました。

結果は大正解。財務やマーケティングを学び、経営の全体像を見る目が養われました。教室の外でも固定観念にとらわれない考えの先生方や同級生と交流したり、中国に出かけてアジアのMBA生と議論したりと刺激的な日々を送ることができました。

現在は自動車メーカーの広報室にIR担当として勤務。経営・政治・テクノロジーなど幅広い関心を持つ国内外の投資家との議論を楽しんでいます。QBSでの経験をもとに、「メイド・イン・ジャパン」の魅力を市場に発信し続けていきたいです。



修了生

河原 繁憲さん(3期生)

所属 ベトナム航空

「CHANGE」!このキーワードはアメリカ国民だけに発信された言葉ではないでしょう。もし自分がQBSに入学していなかったら、自分の人生はUNCHANGEだったかもしれません。その理由は、社会の第一線で活躍するQBSの「師」、「友」、そして「学」との出会いが、かけがえのない「気付き」を与えてくれたからです。そして今、私のCHANGEは、本業と学業(博士課程進学)に加え、社会活動(九州ベトナム友好協会設立)という未知のフィールドに挑戦し、新しい価値観を創造しようとしています。今思うと、QBSは「自分をCHANGEするCHANCE」の場だったのかもしれない。

編集発行 九州大学ビジネス・スクール

担当 QBS事務局

住所 〒812-8581

福岡市東区箱崎6-19-1

電話 092-642-4278

E-mail: bs@en.kyushu-u.ac.jp